

別紙第 1 号様式

令和 年 月 日

松江工業高等専門学校長 殿

(寄附者) 住所
氏名
連絡先
電 話 :
メー ル :

寄附金申込書

このことについて、下記のとおり寄附します。

なお、当該寄附金の一部を国立高等専門学校教育研究の発展充実のため、必要な経費として使用することに同意します。

記

1 寄附金額 円

2 寄附の目的及び種別

(該当種別を全て選択してください。)

- ☐ 教育支援事業 ☐ 研究支援事業
☐ 修学支援事業基金 ☐ 周年事業基金
☐ その他（ ）

3 寄附の条件 ☐ 無 ・ ☐ 有 ()

4 使用者の指定 ☐ 無 ・ ☐ 有 所属

氏名

5 指定した使用者が他機関へ転出した場合の取扱い（いずれかを選択してください。）

- ☐ 研究担当者の異動に伴う寄附金の移し換えの事務手続きは、国立高等専門学校機構に委任します。
- ☐ 寄附金の残額は、国立高等専門学校機構内の他の役職員に使用者を変更して使用するものとし、国立高等専門学校の業務実施のため、必要に応じて寄附目的及び条件を変更することに同意します。
- ☐ 寄附金の残額は、寄附目的及び条件の範囲内で国立高等専門学校機構内の他の役職員に使用者を変更して使用することに同意します。

6 指定した使用者の退職等に伴う取扱い（いずれかを選択してください。）

- ☐ 寄附金の残額は、国立高等専門学校機構の他の役職員に使用者を変更して使用するものとし、国立高等専門学校の業務実施のため、必要に応じて寄附目的及び条件を変更することに同意します。
- ☐ 寄附金の残額は、寄附目的及び条件の範囲内で国立高等専門学校機構の他の役職員に使用者を変更して使用することに同意します。
- ☐ 寄附金の残額の取扱いについては、助成財団等の規定に従うものとします。（研究助成金の場合のみ選択可）

7 寄附金の使用期間 寄附金納入日～令和 年 月 日

8 寄附金の使用金額とその時期（いずれかを選択してください。）

- ☐ 事業（研究）の性質上、進捗により大幅に変動するため、年度毎の使用金額を特定する事が困難であり、各年度の使用金額は総額の均等割とします。

なお、事業の進捗状況により、当該年度の使用金額に過不足が生じた場合は、翌年度への繰越し及び次年度からの前倒しが可能です。その際の翌年度以降の使用金額は、残額を再度、残りの年度で均等割した金額とします。

☐ 以下のとおり特定します。

なお、事業の進捗状況により、当該年度の使用金額に過不足が生じた場合は、翌年度への繰越し及び次年度からの前倒しを可能とし、翌年度の使用金額は、繰越し前倒し増減後の額とします。

年 度		金 額
令和	年度	円
令和	年度	円
令和	年度	円
令和	年度	円
令和	年度	円

☐ 過去の同一使途寄附金について、今回寄附金との合算使用及び今回寄附金の使用期限までの延長を認めます。

9 その他

☐ 委託研究には該当しません。

☐ 反社会的勢力と認められる個人・法人・団体または国立高等専門学校機構が教育研究上、支障があると認める個人・法人・団体ではありません。